

# 住宅防火いのちを守る 10のポイント

—4つの習慣・6つの対策—

## 【4つの習慣】

- 寝たばこは絶対にしない、させない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く



## 【6つの対策】

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

## 【住宅防火いのちを守る10のポイント】

[https://www.fdma.go.jp/relocation/html/life/yobou\\_contents/materials/pdf/16\\_10points.pdf](https://www.fdma.go.jp/relocation/html/life/yobou_contents/materials/pdf/16_10points.pdf)

※チラシのダウンロードが可能です。